

# 自己評価結果公表シート

(令和5年度)

学校法人 川久保学園

中川幼稚園

当園では、幼稚園の運営状況・財務状況等について幼稚園関係者だけでなく、さらに広く一般に公開する体制を整えてまいりました。これに関連して、幼稚園学校評価(自己評価・学校関係者評価)を実施してまいりました。実施に当たり教職員一人ひとりが、自らの行動や幼稚園の状況についてしっかりと振り返り、園児のために何をすべきかを検討し、これからの自身および幼稚園について、見つめなおすいい機会となりました。

まだまだ至らない点があるかと思いますが、今後さらに評価方法を整備し、継続して実施することによりさらに精度の高い情報公開ができるよう努めたい。

## 1. 本園の教育方針及び教育目標

### 教育方針

- ・いつも明るく いつも正しく いつも仲良く
- ・ほとけさまを拝む明るくて豊かな心を持った子ども
- ・「ありがとう」と素直に喜びを表せる子ども
- ・よく聞く態度と理解力、想像力をもった子ども
- ・健康で心身ともに活動的な子ども
- ・お友だちと仲良く遊び、相手の気持ちの分かる子ども

### 教育目標

- ・丈夫な体をつくる。
- ・自分のことは自分でする。最後までやりとおす。人に迷惑をかけない。
- ・よく見て、よく聞いて、よく考える。
- ・きまりをよく守る。
- ・人にやさしくする。

## 2. 令和5年度 重点的に取り組む目標・計画

今年度も、前年度実施した学校評価における反省項目を踏まえ、引き続き「教職員の育成」「園内環境の整備」「保護者とのコミュニケーション」「周辺地域との連携」を継続課題とし、重点的に取り組んだ。

## 3. 評価項目及び取組状況

評価項目	取組状況	
教職員の育成に努める	A	研修会へ積極的に参加し、この研修会で得た情報をいかに共有するかを課題として取り組んだ結果、翌日の朝礼において研修会での内容を発表し、さらにレポートを提出することによって、全教職員がお互いに情報を共有することができた。 今年度も継続して実施し、教員の育成に努めてきた。
園内環境の整備	A	園舎老朽化にともない園舎立替工事に着工した。
保護者とのコミュニケーション	B	保護者とのコミュニケーション不足によるトラブルの対策・改善等について、今年度も保護者とのコミュニケーションを積極的に行うことを意識してきた。
周辺地域との連携	B	地域の小規模保育園等との提携など、地域との連携の強化に努めている。

【評価の基準】 A:十分達成 B:達成 C:成果が不十分 D:取組が不十分

#### 4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

保護者とのコミュニケーション意識をし、挨拶だけでなく一言添えたり、言葉遣いの改善等取り組んできたが、今後も引き続き重点的に取り組み続ける必要がある。

#### 5. 今後取り組むべき課題

課 題	具 体 的 な 取 り 組 み 方 法
教職員の質の向上への取り組み	先輩の先生が新人を育てるにはどうすべきかを再考し、また新たに採用される先生自身もどういった資質が必要とされているのかを理解してもらうことを課題として取り組んでいきたい。 今後さらなる質の向上を図っていけるように工夫する。
保護者アンケートの実施検討	これまで保護者アンケートの実施を検討してきたが、まだ実施にまで至っていない。保護者の意見を幅広く取り入れるためにもアンケートの実施内容を具体化したい。
幼小との連携活動の充実	横のつながりだけではなく小学校との交流を深め、幼稚園から小学校への入学をスムーズに移行できる形を構築したい。

#### 6. 学校関係者の評価

特に指摘すべき事項はなく、妥当であると認められる。

#### 7. 財務状況

公認会計士の監査を受け、適正に運営されていると認められている。